

今回7名が質問し、
その要約を掲載しました。

高橋 裕子 議員 5

1. 学校給食について

金長 秀範 議員 6

1. 「道の駅かつら」について
2. ふるさと納税について

飯村 栄 議員 7

1. 助けを必要とする人に対する見守り対応について
2. 私道の受入れについて
3. 夜間診療のできる病院・医院について
4. 豚熱・鳥インフルエンザなどの補償について

綿引 静男 議員 8

1. 町の人口動態について
2. 今後の町づくりの方針について

藤咲 芙美子 議員 9

1. 自治会・町内会の運営について
2. 国民健康保険特別交付金の適正な配分を

猿田 正純 議員 10

1. 町施設の使用方法について
2. 町補助金について

三村 孝信 議員 11

1. ふるさと納税について
2. 中学校の運動部活動について
3. 中学校の再編

☐次ページからの、顔写真下のQRコードを
スマートフォンなどで読み込むと、一般質問
時の動画が視聴できます。



🌸「町政を問う」の掲載記事は、質問者本人の
寄稿によるものです。

一般質問

町政を問う



たかはし ゆうこ
高橋 裕子 議員



こちらから
動画が視聴できます

学校給食について

《教育長》

給食訪問の際、食に関する指導や実態把握を行っている

高橋 給食の食べ残しがどの程度あり、どのような指導をしているのか伺う。

教育長 年に一度、全ての学校、全学級で栄養教諭による給食訪問を行っており、食に関する指導を行い、実態を把握し、献立作成や食べ残し削減に生かしている。昨年10月の食品ロス月間では、食品ロスなど食について給食時に校内放送を行った。

「小学校の給食の様子」



食べ残しは、平均で30リットルの袋7個ほどである。他市町村から異動してきた教職員に、本町の給食について尋ねたところ、味がよく温かく量が多い、他では見られない冷やし中華などのメニューが提供され大変驚いたとの声を頂いている。

高橋 現在、あらゆる食材が高騰しているが、食材費はどのようなになっているのか。

教育長 見積もりを徴収し、旬の野菜を中心に、安価で仕入れる努力をしている。比較的野菜を多く使用しているが、カロリー、タンパク質など不足しないよう心掛けている。また、期間限定の割引商品を取り入れ価格を抑えている。

高橋 旬の食材は、安価なだけでなく栄養価が高い。仕入れに関して努力されている事に安心するが、食材の高騰は続いており、品目も多くなっている。

今後さらに高騰した場合の対策はあるのか伺う。

教育長 工夫しながら提供していきたいと考えているが、さらに上昇した場合は補正予算に計上し、質を落とすことが無いよう対応していきたい。

高橋 城里町はいち早く給食費無料を取り入れ、ありがたく思っている家庭も多いが、質が落ちてしまつては成長にも影響が出る。多くの方が努力されている事を子供たちに伝え、考えるように促していきたい。

コロナ前のように、机を並べみんなでお喋りしながらの楽しい時間が戻ってくることを期待している。

「道の駅かつら」について

《町長》 継続的な整備の中で、知恵を絞っていく



かねなが ひでのり
金長 秀範 議員



こちらから
動画が視聴できます

金長 道の駅かつらの移転リニューアルは、ファミレスーつない城里町にとって地域活性化・移住促進・定住人口増加の可能性を秘めた千載一遇のチャンス。今回の目玉は何か。

まちづくり戦略課長 目玉施策は、床面積が二・五倍拡張されること、御前山と那珂川、新しい那珂川大橋が一望できる二階食堂のテラス席、さらにはオートキャンプ場を隣接して整備することである。

金長 このリニューアルを機に、3つの提案をする。1つ目は道の駅しるさとと名称変更し、町の魅力度・知名度アップにつなげてはどうか。

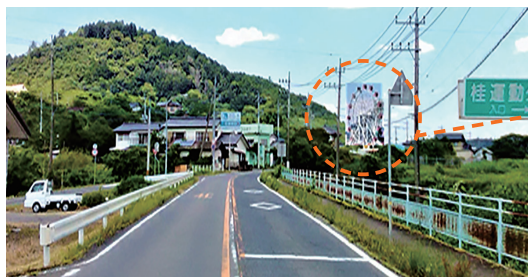
まちづくり戦略課長 生産者や地域住民等関係者と、慎重な協議が必要である。

金長 2つ目、3つ目の提案として、道の駅かつらに観覧車・大型モニターを設置してはどうか。子供たちに夢を披露する場と、高齢者には社会との繋がりと、毎日の楽しみ、生きる喜びの場を作ってあげたい。

町長 5月17日に議会承認され、今回発注する基本計画・実施計画に観覧車の設計を入れることは難しいが、継続的に整備を進めるうえで実現に向け知恵を絞っていく。



「道の駅かつら」観覧車 & 大型モニターイメージ



「道の駅かつら」観覧車の道中イメージ

国道123号線
(上阿野沢地内)

ふるさと納税について

《町長》ふるさと納税獲得に向けて動く

金長 何をするにも財源が必要。そこでふるさと納税制度を見直し上手に活用すべき。城里町の昨年度の寄附額、茨城県内及び全国で一番の自治体の寄附額は。

まちづくり戦略課長 城里町の昨年度の受入れ件数は180件・約450万円、県内一位は境町で約22万円・約37億円、全国一位は宮崎県都市で、約60万件・約135億円である。

金長 城里町は、圧倒的に返礼品の数・種類が少なく、ターゲットであるスマホ世代に訴求できていない。ふるさと納税サイトは、全部でいくつあるか。

まちづくり戦略課長 代表的な納税サイトは13サイト。

金長 早急に「ふるさと納税プロジェクトチーム」を立ち上げ、HPの作り直しやすべてのサイトに登録、オンライン決済、公式SNS開設・メディアと連携した積極的なプロモーション活動を提案する。

町長 地元産を大切にしながら、ふるさと納税獲得に向けてしっかりと動いていく。





いいむら 飯村 議員

助けを必要とする人に対する見守り対応について



こちらから
動画が視聴できます

《町長》 様々な関係者から情報を吸い上げる

飯村 ケアラー、ヤングケアラーの実態調査は行っているのか。

町長 ケアラーは、日常的に家族の介護、看護等を行っている方のことで、ヤングケアラーは、同じく家事や家族の世話等を日常的に行っている18歳未満の子供のことである。責任や負担の重さにより、学業や友人関係等に影響が出てしまうことが問題とされている。

町として、実態調査はおこなっていない。



飯村 低年齢のヤングケアラーは、自分がヤングケアラーだということを把握していない事例も多いと聞いている。町としての主体的な取組は。

町長 ヤングケアラーの早期発見のためには、関係機関の協力が必要だと考える。学校、民生委員、児童委員、区長など様々な関係者から情報を吸い上げるように努める。

私道の受入れについて

《町長》議会と議論していきたい

飯村 ミニ開発等によって、多人数が利用する私道の数は。

都市建設課長 地籍データや地形図、住宅地図等を参考に調べたところ、路線の数は約120あり、総延長は7kmである。

飯村 多人数の地権者がいる私道をそのままにしていた場合、上下水道の事業遂行に支障を来すのではないか。

町長 多人数の地権者による私道は確かに多い。2年ほど前、石塚西B区で下水道整備を行ったが、多人数の地権者がいたことで、整備に至るまでの困難さは大変なものだった。



飯村 ミニ開発の私道、多人数が利用する私道をそのまま放置した場合、名義変更などもできず、売買賃貸もできず、その道路に面している家屋が空き家になるようなことも考えられるが。

町長 本数も多いので、こういった優先順位で公道に代えるか、議会と議論していきたい。

「その他、次の質問がありました」

- ・夜間診療のできる病院・医院について
- ・豚熱・鳥インフルエンザなどの補償について

町の人口動態について

《町長》 令和3年度、17年ぶりに 転入超過となった



わたひき しず お 議員
綿引 静男



こちらから
動画が視聴できます

綿引 平成28年3

月に城里町でも地方
創生総合戦略を策定
し、人口減少対策に
取り組んできたが、
城里町への移住・定
住はどれくらい進ん
だのか。

町長 町長着任

時（平成26年度）は
184名の転出超過
（転入402名、転
出586名）だった
が、令和3年度は17
年ぶりに転入超過
（転入398名、転
出395名）となっ
た。

最大の人口移動先
である水戸市への転
出超過が解消し、大
幅な子供の転入超過
状態になっている。
城里町が行ってき
た子育て支援策など
が近隣のファミリー
層に評価され、流出
を防ぎ、流入を増や
したと考えている。

綿引 城里町が行

ってきた移住・定住
などの人口政策はど
のようなものがある
か。

町長 子育て支援

策である保育料や給
食費の無償化によ
り、各学年20人位
の子供が転入によっ
て増加している。出
生の減少を転入で補
っており、小学校入
学者数は、令和2年
からの5年間は横ば
いで推移すると見込
んでいる。

また、地域おこし
協力隊18名が首都圏
から移住してきてお
り、城里町の各地域
の担い手として活動
し、人口動態にも一
定のプラスをもたら
している。
さらに、公営住宅
の改修等に力を入れ
た結果、令和3年度
は18名が町外から入
居している。

様々な子育て支援
策、定住支援策によ
って現在の人口動態
が達成されている。

今後の町づくりの方針について

《町長》

町長として4年間の町政に挑戦したい

綿引 まちづくり

の方針が、町の人口
動態に影響を与え
る。今後、城里町を
どのような町にして
いきたいか、また、
これからの4年間に
向けての決意は。

町長 総合計画概

要版でビジョンを示
しているが、特に4
つの政策に力をいれ
たい。

(1) 子育て支援の質
の拡充や地域と一
体になった魅力的
な学校運営を目指
し、茨城で一番子
育てをしたいと言

われる町にする。

(2) 道の駅かつらを日
本一魅力的にする
とともに、評判の
よい小さな観光地
を周遊させ、一番
遊びに行きたい町
にする。

(3) 町の拠点避難施設
に太陽光発電と蓄
電池を備えて平時
は節電とCO₂削減、
非常時は停電しな
い避難所として住
民を受け入れる
体制を整備し、一
番安全な町を目指
す。

(4) 近所同士の助け合

いの精神を再度見
直し、行政だけに
頼らない一番安心
な町を目指す。

綿引 町長の意気

込みを力強く受け止
めた。今後もその気
力、活力を失うこと
なく町政運営にあた
ることを期待する。





ふじさく 藤咲 芙美子 議員

自治会・町内会の運営について



こちらから
動画が視聴できます

《町長》 加入促進の活動をしていく

藤咲 まちづくりの根本は、コミュニケーションづくりであり、誰もが地域で生き生き暮らしたいと願っている。町内会・自治会は防災、防犯、環境維持、お祭り等の地域行事、親睦等役割りを持つていく。

2022年の城里町の町内会・自治会の組織率は、2012年から比べると15ポイント下がっている。

自治会をやめる人の多くは「身体が動かなくなり、自治会の要請に答えられない、迷惑をかけてしまう」等の理由だ。町内会・自治会は義務ではない。しかし、なくてはならない組織であり、自主的または自治的な形で維持していくことが必要だ。町内会をやめていく流れを断

ち切る必要がある。そこで提案する。

①町内会活動についての冊子等を配布し、町民の共通認識にすること

②時間がかかっても、全町民から声を聞くこと

③役場職員の皆さんも、地域に帰れば一住民。自主的に住民に溶け合った形で、地域づくりに関わることを

町長 素晴らしい提案。ホームページやチラシなどで自治会活動をイメージしやすくし、加入を促進するよう活動していきたい。

藤咲 ある町民が選挙で「なんでA候補に投票しなかったのか」と自治会の人から詰問されたという。国民の思想信条は自由であるべきだ。自治会のあり方として正しくない。見解を求める。

町長 自治会に入りたくなくなるような制度づくりを、後押ししていく。



国民健康保険特別交付金について 《町長》全世帯に3万円の国保税の値下げを行った

藤咲 令和4年度、国保税の賦課方式が3方式から2方式に変わった。平等割が廃止されたことにより、多子世帯に対する均等割の負担が多くなった。県では多子世帯支援のため、国保特別交付金を市町村に繰り入れられている。

その交付金が当町では、対象者に支給されていない。各人の給付金だ。

町長 町は全世帯に3万円の国保税の値下げを行っている。更なる多子世帯への値下げについては、来年度、国保運営協議会への諮問を行い、議会との議論も重ねていきたい。

藤咲 全世帯への軽減とは別問題。多子世帯への負担軽減として県は交付金を出している。その金額を対象者に支給せよと言っている。



町施設の使用方法について

《教育委員会事務局長》

鍵の管理を民間委託している施設は、3施設



さるた まさみ
猿田 正純 議員



こちらから
動画が視聴できます

猿田 職員が常駐せず貸出しを行っている施設で、鍵の管理を外部に委託している施設は。また、その施設の利用頻度、目的は。
教育委員会事務局長 3施設あり、塩子改善センターは年間11件、シルバー体操団体等が利用している。
旧小松小体育館は、年間252件で月平均21件、ミニバス等クラブ団体が利用している。
岩船地区分館は、年間224件で月平均19件、公民館講座等で利用している。

猿田 岩船分館は、規則で、閉館は午後5時までとされているにもかかわらず、定期的に夜間利用していたと聞くが。
教育委員会事務局長 スポーツ団体が、令和2年12月16日まで夜間利用していた。
猿田 当時、実情に合わせ夜間貸出し出来るよう規則改正を伺うと「見直しはしなくていい」と指示されたと聞くが、誰が指示を出したのか。この時の文書提出を願う。
規則違反をしてまで使用許可を出したり、鍵の管理委託の契約書も無かったり、委託料の支払いも財務規則上出来ない前払いをしている。

町補助金について
《財務課長》
担当課で実績報告書を確認
猿田 町単独補助金は、幾つで、支出総額は。
財務課長 令和4年度予算ベースで68件、1億8千380万5千円である。
猿田 補助事業はお金を渡すためのものでは無く、目的がありそれを達成するためのもの。必ず事業要綱や補助要綱がある。

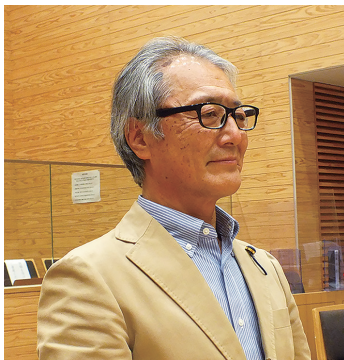
事業日誌、運転日誌、目的達成状況を町は確認しているのか。
財務課長 担当課で実績報告書に対する確認をしている。
猿田 補助金も私達の大事な血税。補助を有効に使い、更に町が発展することを願う。

六つの提言

- 一 町所管課は、補助事業の成果を適正に評価できるようにすること。
- 一 多額の繰越金、積立金を有している団体は、使途を明確にすること。
- 一 町所管課は、団体から繰越金の使途を聴取し、明確、補助金の趣旨に合わない場合は、補助金の減額ないしは廃止を検討すること。
- 一 補助対象経費の中身を精査すること。



- 一 各団体が補助金交付を受けなくても運営できるように、自立を促すこと。
- 一 極力町単独事業は無くし、国補事業・県単事業に町が上乗せすることにより、目的達成ができるようにすること。



みむら たかのぶ
三村 孝信 議員

ふるさと納税について



こちらから
動画が視聴できます

《町長》 寄附金の増額に努めたい

三村 本町から他の自治体への流出額は。

まちづくり戦略課長 令和

3年度で示すと流出額は710万円で、年々増加傾向にある。流出額の75%は交付税措置で戻ってくるので、寄附金額との差し引きでは若干プラスになっている。

なお、寄附金の受入金額は、県内44市町村中、城里町は最下位となっている。

三村 寄附金額が低迷しているが、増額への対策は。

町長 米を返礼品

の主力にして、県内4位の5億9千万円を集めている稲敷市を参考にしたい。返礼品の数も増やし寄附金の増額に努めたい。

令和4年1月改定

**しろさと応援寄附
お申込用 パンフレット**

郵送・FAX申込用

「岡東の嵐山」御前山・那珂川

茨城県 城里町

～お問い合わせ～
城里町役場 企画・広報課 しろさと納税担当
〒311-4391 茨城県茨城郡城里町石塚1428-25
TEL:029-288-3111 FAX:029-288-3113
E-mail:info@www.shirogane.lg.jp
URL:https://www.town.shirogane.lg.jp

中学校の運動部活動について

《町長》 指導者の確保には、待遇改善が必要

三村 中学校の部

活動の現状と、外部人材登用、教員の負担について伺う。

教育長 文化部も含

めると常北中が12部、桂中が6部だ。外部人材登用しているのは常北中、桂中とも3部だ。

また、80時間以上の超過勤務を行っている教員はいない。

三村 スポーツ

庁の有識者会議が、2023年度から2025年度を「改革集中期間」とし、公立中学校の休日の指導を「校外に委ねる」と提言したが、受け皿や費用など解決しなければならぬ点も多い。

教育長の所見は。

教育長 部活動改革

の理想は理解できるが、越えるべきハードルは高く、課題も多い。今後「城里町地域部活動推進協議会」を設立して、部活動のあり方や、地域のスポーツ環境の改善について協議してもらい、具体的な改革に取り組んでいく。

三村 外部指導員

の確保のうえでも、待遇の改善が必要では。

町長 指導者の確保

には、待遇改善が必要だ。また土・日は常北中と桂中が合同で練習すれば、効率的な運用もできる。

中学校の再編

《教育長》 慎重に対応したい

三村 今後5年間の常北中、桂中の生徒数の推移は。

教育長 常北中は293名から50名程度減少する。桂中は、ほぼ横ばいだ。

三村 桂中では部活のメンバー確保が困難になりつつある。再編を考える時期では。

教育長 学校の統廃

合は地域の衰退につながりかねないので慎重に対応したい。現況での中学校の統廃合は考えていない。

